

魚沼市立小出病院ネットワークセキュリティ機器更新工事

仕様書

項番	大分類	中分類	要求仕様
○-1-1	基本要件	全般	本仕様書は魚沼市立小出病院(以下「当院」という。)のインターネット接続セキュリティを管理する統合脅威管理機器(以「UTM」という。)の更新業務一式について規定するものである。
○-1-2	基本要件	全般	納入場所は 新潟県魚沼市日渡新田 3 4 番地とする。
○-1-3	基本要件	全般	本業務において取り扱う情報の漏洩・改竄・滅失等が発生することを防止する観点から、情報の適正な保護・管理対策を実施すると共に、これらの実施状況について、当院の担当職員が定期もしくは不定期の検査を行う場合に、これに応じること。
○-1-4	基本要件	全般	原則、以下の予定で立会を行うこと。 新リモート環境の運用開始日：0.5日間
○-1-5	基本要件	全般	運用開始時には、メーカーから公開されている最新のセキュリティ対策を実施すること。又、セキュリティ対策については当院の使用環境を十分に考慮し、当院と協議の上行うこと。
○-1-6	基本要件	全般	現行ネットワークの停止や不具合を与えないように、既存ネットワークベンダと十分に協議・調整を行ったうえで本業務を遂行すること。
○-1-7	基本要件	全般	その他本仕様書に記載のない事項については、発注者及び当院と協議の上決定するものとする。
○-1-8	基本要件	調達範囲	UTMライセンスなどの利用開始から5年間の運用費用
○-1-9	基本要件	調達範囲	ソフトウェアメーカー及び機器メーカーなどから公表される脆弱性について発覚した場合の影響・調査作業とセキュリティパッチの提供及びインストールに必要な利用開始から5年間の運用費用
○-1-10	基本要件	調達範囲	既存ネットワークベンダーとの連携・協議・調整及び設定変更作業依頼などに必要な費用は全て本調達費用に含めること。
○-1-11	基本要件	調達範囲	その他本仕様書に基づき構築する為にかかる全ての費用
○-1-12	基本要件	基本	外部回線(インターネット回線など)及び終端装置(ONUなど)は、当院で用意するが、終端装置との結線、接続確認は本調達に含めること。
○-1-13	基本要件	基本	指定がない限り、全ての機器は19インチラックやキャビネットにラックマウントキット等を用いて設置すること。
○-1-14	基本要件	基本	不正な通信の検知及び遮断機能を有すること。
○-1-15	基本要件	基本	セッションの不正プログラム対策やアプリケーションコントロール機能を有すること。

○-1-16	基本要件	基本	原則、常に最新のセキュリティパッチ、OSを適用すること。なお、セキュリティパッチ適用や、OSのアップデートにおいて当院システムへ影響を及ぼさないことを確認した上で、適用すること。
○-1-17	基本要件	基本	本業務で導入する設備へは無停電電源装置から給電を行うこと。
○-1-18	基本要件	提出物	<p>落札後の提出書類については、日本語で記録した以下の書類及び電子ファイルを提出すること。</p> <p>また、各資料について当院に引継ぎを行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◦ ネットワーク接続構成図 ◦ ネットワーク配線系統図 ◦ ポート収容表 ◦ 機器搭載図 ◦ IPアドレス管理表 ◦ 機器設定情報 ◦ 機器仕様書 ◦ 機器コンフィグ
○-1-19	基本要件	提出物	システム構築スケジュール
○-1-20	基本要件	提出物	システム構築体制図
○-1-21	基本要件	提出物	機器取扱説明書
○-1-22	基本要件	提出物	その他発注者及び当院の指示する書類
○-2-1	ネットワーク機器	UTM装置	IPv6、IPv4利用可能なこと。
○-2-2	ネットワーク機器	UTM装置	ファイアウォール機能を利用できること。
○-2-3	ネットワーク機器	UTM装置	IDS機能を利用できること。
○-2-4	ネットワーク機器	UTM装置	IPSec VPNで保守環境を構築すること。
○-2-5	ネットワーク機器	UTM装置	ファイアウォールスループット(64バイトUDPパケット)は、10.0Gbps相当とすること。
○-2-6	ネットワーク機器	UTM装置	ファイアウォール同時セッションは、1,500,000相当とすること。
○-2-7	ネットワーク機器	UTM装置	ファイアウォール新規セッションは、56,000/秒相当とすること。
○-2-8	ネットワーク機器	UTM装置	ファイアウォールポリシーは10,000相当とすること。
○-2-9	ネットワーク機器	UTM装置	IPSec VPNスループットは、11.5Gbps相当とすること。
○-2-10	ネットワーク機器	UTM装置	ゲートウェイ間IPSec VPNトンネルは、2,000相当とすること。
○-2-11	ネットワーク機器	UTM装置	NGFWスループットは、1.6Gbps以上であること。
○-2-12	ネットワーク機器	UTM装置	脅威保護スループットは、1Gbps以上であること。
○-2-13	ネットワーク機器	UTM装置	GbEインターフェースは管理ポートを含めて20ポート保有すること。
○-2-14	ネットワーク機器	UTM装置	その他のインターフェースとして、USB A端子を1ポート、シリアル管理コンソールを1ポート装備すること。
○-2-15	ネットワーク機器	UTM装置	Cloud上でSandBox機能を有し、脅威発見時には暫定のシグネチャをプッシュ配信可能であること。

○-2-16	ネットワーク機器	UTM装置	各種シグネチャ・エンジンは製品メーカーが自社で開発していること。
○-2-17	ネットワーク機器	UTM装置	脅威情報はメーカー提供のデータベースの他、一つ以上のサードパーティデータベースからダウンロードし、使用すること。
○-2-18	ネットワーク機器	UTM装置	IPS 機能はユーザが個別でシグネチャを設定する機能を有すること。
○-2-19	ネットワーク機器	UTM装置	ファイアウォールのポリシー単位で、ユーザやグループ、IPS のルールを設定 する機能を有すること。
○-2-20	ネットワーク機器	UTM装置	Web フィルタリング機能はカテゴリ毎に設定可能であること。
○-2-21	ネットワーク機器	UTM装置	セキュリティ機能はファイアウォールポリシー毎に有効・無効を設定する機能を有すること。